

総合型クラブ新聞

〒920-0937
金沢市丸の内3番3号
Tel.261-8128 Fax.261-8893

クラブの運営、設立を考えるアナタに クラブマネジメントの”キホン”教えます。

みなさんこんにちは。前回の総合型新聞では、各地域の現場で活躍されている「クラブマネジャー」について特集しました。今回は「クラブマネジメント」について特集します。

マネジメントってなに？

「マネジメント」とは言いかえると、「やりくりをすること」とか「どうにかうまくやること」という意味があります。

「え、そんな簡単なことなの？」と思われるでしょうが、そうなんです。マネジメントというのは特別な能力や技術があるものではありません。みなさんは普段から自分の生活をマネジメントしています。生活費をやりくりしたり、趣味の時間を得るために仕事の段取りをしたり、旅行の計画を立てたり。これが「マネジメント」なのです。ちよつとはわかりやすくなったでしょうか？

スポーツ界にもマネジメントを！

これまで、スポーツの分野では、スポーツ選手や、スポーツ指導者にばかり注目があつたり、スポーツをやりくりするヒトにはあまり関心が集まりませんでした。

しかしながら、スポーツに対するニーズの多様化、プロスポーツやフィットネスクラブなどのスポーツビジネスの隆盛、地域クラブへの期待といった社会的背景を受けて、スポーツ分野にもきちんとマネジメントのできる「マネジャー」の存在が重視されるようになってきました。では、総合型クラブのマネジメントはいったいどのような行えばいいのでしょうか？

クラブマネジメントサイクル (やりくりの段取り)

クラブのミッション・設立理念

どうしてクラブが必要なのか？
どんなクラブを目指すのか？

例えば…
・今よりもっと多くの方がスポーツを楽しめるようにしたい
・高齢者の健康づくりをしたい
・子どもの体力低下を改善したい
・地域からオリンピック選手やリリーガーを育てたい



将来の目標=ビジョン

そのためにはどうしたらいいか。
今年は何年後は？3年後は？

例えば…
・これまでになかった新しいスポーツ教室を開催します
・高齢者のための健康体操教室を開きます
・運動が苦手な子のための楽しい水泳教室を開きます
・指導者の資質向上と、トップチームとのパイプづくりをします

事業の企画 (クラブプロダクト) (教室イベント等)

よかったことは？
できなかったことは？

誰に見てもらいたいのか？
どうしたら見てもらえるか？

事業の評価・反省

事業の広報

事業の実施



ミッションやビジョンを実現していくために

ヒト 事務局スタッフ、指導者、ボランティア等
モノ スポーツ用品、会場、活動に必要な道具、事務所、PCなど
カネ 会費、受講料、補助金、助成金、謝金、事務費、会場借料、保険料等
情報 いい指導者は？地域の困りごとは？同じ日に別のイベントはないか？他のクラブでまねできそうな活動がないか？参加者を募るための広報は？

をマネジメントしていく



ポイント

- 1 きちんと目標をたてること
- 2 難しく考えすぎずやってみること
- 3 反省を次につなげること
- 4 たくさんの方が関わるように工夫すること
- 5 できない理由を考えすぎないこと

平成19年度石川県 クラブマネジャー養成講習会開催報告

地域でクラブをマネジメントする「マネジャー」を養成する講習会を開催しました。平成19年度は基礎編を14名、実践編を15名の方が修了しました。今後のご活躍を期待しています。



実施期間：平成19年9月15日～12月1日(全6回)

実施内容：地域スポーツクラブとは？クラブマネジャーの役割、クラブのつくり方、スポーツマネジメントとマーケティング、クラブの広報戦略、コーチングとコミュニケーションスキル、指定管理者制度について

総合型クラブ・県内の新たな取り組み

現在、県内には16のクラブが設立されており、設立準備中のクラブが3つあります。また、県内全19市町のうち総合型クラブ設置済み自治体が8つ、準備中を含めると10の市町で総合型クラブの取り組みが実施されています。さらに、平成19年度10月より6つの地域にてまた新たな総合型クラブの取り組みがスタートしています。

設立準備中クラブ (日体協育成指定クラブ)
かなざわ総合SC、伏見台総合型SC、能登町SC
日体協総合型クラブ特別支援委託事業実施団体
金沢市内川地区、七尾市中島地区、かほく市高松地区、能美市、宝達志水町
その他の新しい取り組み
白山市美川地区 (設立検討委員会の設置)

編集後記

「マネジメント」ということばを聞き、最初に頭に浮かんだイメージは「お金儲け」でした。総合型クラブはお金儲けをする団体ではないのになぜマネジメントが必要なんだろうと思つたのですが、今は違います。「たくさんの方がスポーツを楽しみ、住んでよかったと思える地域をつくる」というクラブの理念を達成するために、必要なやりくりをすることがマネジメントなんだとわかりました。みなさんご自身のクラブや地域を愛する心がマネジメントを実践する源にあることを忘れずがんばってください。

(クラブ育成アドバイザー 西村貴之)